

いざというときのために



～防災マニュアル～

鳥 取 県

I 地震



- 地震の説明(P2~5)
- 地震への備え(P6~10)
- 地震が起きたときはどうするか(P11~16)

1

日本は 地震国です

- 日本は たくさん 地震が 起きます。
- 大きな 地震が どこでも 起こる 危険が あります。
- ほとんどの地域で 地震に備えて 準備をしています。



2

これまでの 大きな地震

[鳥取県]

- 1943年 鳥取地震 震度6 (M=7.2)
- 2000年 鳥取県西部地震 震度6強 (M=7.3)



3

地震とは

- 地面が 激しく 揺れます。
- 海の近くでは、津波のおそれがあります。



4

地震の強さ [震度]



5

地震災害に備えて

- 日頃から 準備を しておきましょう。
- 困ったときには みんなで 協力しましょう。
- 地域の人と 協力し合う 関係を築きましょう。



6

普段から 準備しておくこと I

- 逃げるときに 持ち出すもの(非常持出品)を準備しておきましょう。
 - 3日分の食べ物や 飲み物(水)
 - 薬、衣服
 - 懐中電灯 など
- わかりやすい場所に置きましょう。



7

普段から 準備しておくこと II

- 逃げる場所(避難場所=近所の小学校等)を確かめましょう。
- どこを通るか、確かめましょう。



8

普段から 準備しておくこと III

- 家具が 倒れないよう 固定しましょう。



9

普段から 準備しておくこと IV

- 困ったときの 連絡先を 調べておきましょう。[これは例示です]

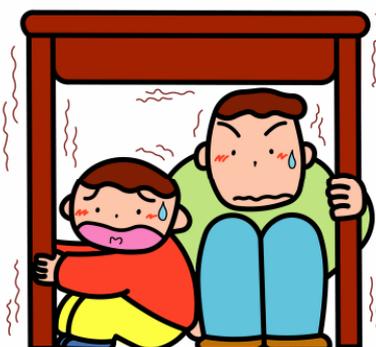


- 各国大使館・領事館
- 消防署(119番)
→ 火事の時、大けがの時で救急車を呼ぶ時
- 警察署(110番)
→ 災害時に盗難にあった時、身の危険を感じた時
- 鳥取県国際交流財団(英語・中国語での対応)
(0857-31-5951)

10

地震が起きたとき

- あわてないで ください。
- 机やテーブルの下に隠れましょう。
- クッションなどで頭を守りましょう。



11

地震が収まったとき I

- 台所や ストープの 火を 消しましょう。
- 家族の 安全を 確かめましょう。
- 電気器具の 電源プラグを 抜きましょう。



12

地震が 収まったとき II

- 逃げる 準備を しま
しょう。
- 動きやすい 服装に し
ましょう。
- 必要な荷物(「普段から
準備しておくI」を参
考) だけ を 持ちましょ
う。



13

地震が 収まったとき III

- 決められた 場所に
逃げましょう。
- 自動車で 逃げては
いけません。
- 周りが 安全か 確か
めましょう。
- 危ない場所(狭い路地、
壁際、河原など)は
通っては いけません。



14

[参考] 海が 近い場所では

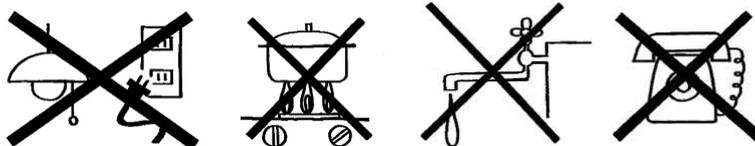
- 津波の おそれがあります。
- 津波は 地震の後、すぐに 到達します。
- 急いで 高いところに 逃げましょう。
- 津波は 繰り返し 何度も やってきます。
- しばらくの間 海や川に 近づかないで下さい。



15

[参考] 大きな地震が 起きると

- 電気, ガス, 水道が 使えなくなります。
 - 電話が 使えなくなります。
 - 携帯電話の mail は 比較的 使えます。
- 災害伝言ダイヤルが便利です(メッセージを登録できる)。



16

II 水害・台風・豪雨災害



- 風水害の説明(P18~20)
- 風水害への備え(P21~23)
- 風水害が起きたときはどうするか(P24~27)

17

風水害とは

- 温暖化が進み、世界的に異常気象です。
- 短い時間に集中したたくさんの雨が降りやすくなっています。



18

日本の気象の特徴

- 梅雨
 - 6月, 7月 ... 長い間雨が降ります。
- 台風
 - 9月, 10月... 台風がよく来ます。



19

大雨が降ると

- 洪水が起きるおそれがあります。
- 水が家に入ってくるおそれがあります。
- 山崩れが起きるおそれがあります。



20

風水害に備えて

- 危険な場所を 確かめ
ましょう。
 - 川の近くは 危険です。
 - 急斜面など崩れそうな
がけは 危険です。



21

台風が迫っているとき I

- 天気予報に 注目しま
しょう。



22

台風が迫っているとき II

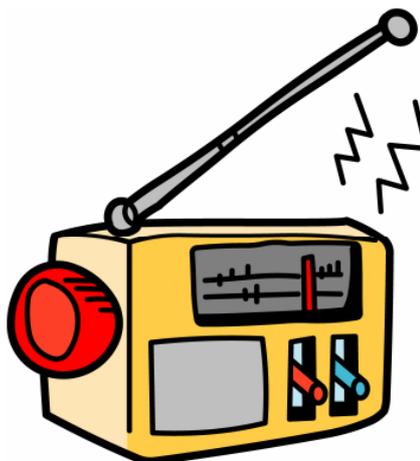
- 大雨や 強い風が くる前に しておくこと。
 - 外の 片付けをしましよ
う。
※植木鉢、洗濯物など飛
ぶもの全て
 - 溝の 掃除を しておき
ましょう。



23

大雨・暴風の最中は I

- なるべく 外を 出歩か
ないように しましょう。
- 川や海の近くに 行っ
ては いけません。
- 天気予報や ニュース
に 注目しましょう。



24

大雨・暴風の最中は II

- 危険を感じたら 決められた場所に 自主的に逃げましょう。
- 早めに 判断することが 大切です。



25

大雨・暴風の最中は III

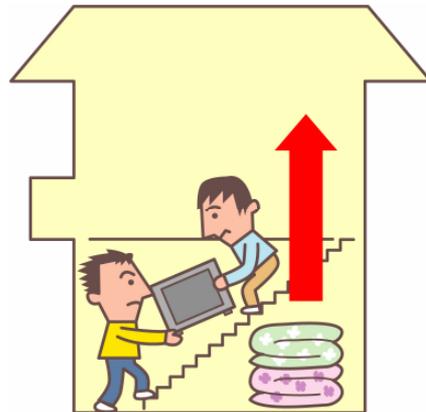
- 逃げるよう 指示されることがあります。
- 指示に 従って 行動しましょう。



26

洪水が起こったら

- 水は すぐに やってき
ます。
- 建物の3階以上に 逃
げましょう。
- 安全な場所で 助けを
待ちましょう。



27

「いざという時のために ～防災マニュアル～」

2007年1月

監修 鳥取県防災局防災危機管理課

発行 鳥取県文化観光局交流推進課

〒680-8570

鳥取市東町一丁目220

電話 0857-26-7030